

第92期 株主通信

ビジネスレポート／2018年4月1日から2019年3月31日まで

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、「安全・品質・コンプライアンス」を事業運営の基盤とし、「継続は力なり」をモットーに会社の成長発展を推し進め、安全で安心安定した会社を築いてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 廣江勝志

当社第92期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の決算を終了いたしましたので、事業の概況をご報告申し上げます。

第92期の事業環境と業績について

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中の貿易摩擦や中国経済の景気減速、消費税の引き上げによる景気悪化懸念などにより、先行き不透明な状況が継続しております。

建設業界におきましては、民間設備投資は緩やかに増加しており、公共投資は堅調に推移しております。

このような状況のなかで、当社は、社会に貢献し夢のある会社の実現に向け、黒字安定経営の継続を目指し、受注目標の達成等の施策を推進してまいりました。その結果、受注高につきましては、254億81百万円(前年同期比15.4%増)となりました。工事種別では、一般ビル工事は病院工事や文化施設工事等の増加により、186億76百万円(前年同期比32.3%増)、産業施設工事および電気工事は、工場関連施設工事の減少により、それぞれ51億12百万円(前年同期比8.7%減)、16億92百万円(前年同期比28.0%減)となりました。セグメント別では、東部・中部・西部とも前事業年度より増加しました。

完成工事高につきましては、241億24百万円(前年同期比0.6%減)となりました。工事種別では、一般ビル工事は、物流倉庫工事等の増加により169億71百万円(前年同期比9.6%増)、産業施設工事および電気工事は、工場関連施設工事の減少により、それぞれ50億8百万円(前年同期比24.6%減)、21億44百万円(前年同期比0.2%減)となりました。セグメント別では、東部は前事業年度より増加し、中部・西部は前事業年度より減少しました。

次期繰越高は、183億81百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

損益につきましては、経常利益は16億4百万円(前年同期比14.5%増)、当期純利益は11億1百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

第93期の事業環境と取組みについて

今後のわが国経済の見通しにつきましては、中国などの海外経済の減速や英国のEU離脱騒動、金融市場の下振れリスクなどの不透明な要素はありますが、景気は緩やかな回復基調をたどると予想されます。

取組みについて

建設業界におきましては、首都圏を中心に一定の建設需要が期待されますが、労務需給や労務単価、資材価格などへの注視が必要な状況です。

このような状況のなかで、当社は、

- ・受注目標の達成
- ・安全第一、無事故・無災害の達成およびコンプライアンスの徹底
- ・工物品質管理・工事原価管理の継続強化と品質の向上
- ・活き活きとした会社づくりと人的資源の強化・効率化

などの施策を通じ、社会に貢献し夢のある会社の実現に向け、黒字安定経営の継続を目指してまいります。

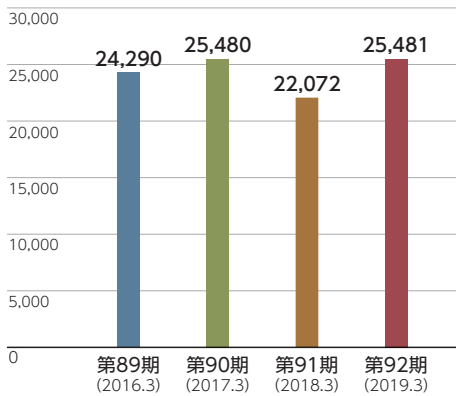
業績見通しと配当について

第93期の業績見通しにつきましては、受注高235億円、完成工事高235億円、営業利益11億30百万円、経常利益11億40百万円、当期純利益7億40百万円を見込んでおります。配当につきましては、期末時点での業績や情勢等を総合的に勘案し、企業体質の改善、経営基盤の強化を図りながら、業績に裏付けられた安定配当の継続を行うことを基本方針としており、1株当たり10円(中間5円、期末5円)を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

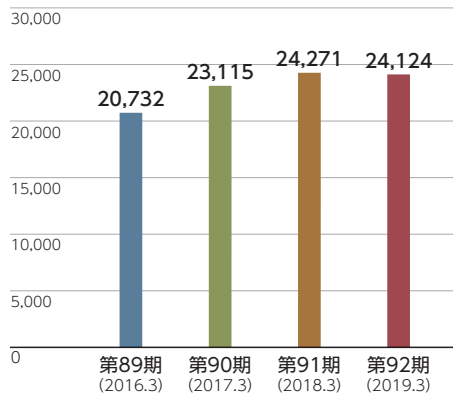
受注高

(単位:百万円)



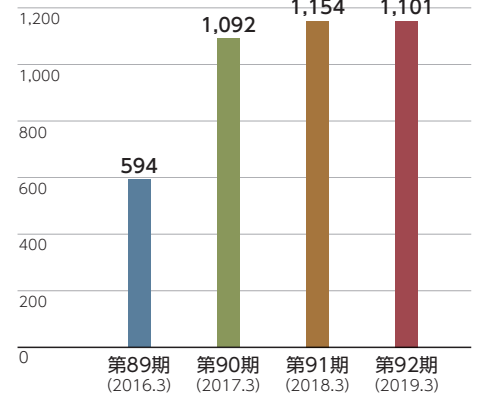
完成工事高

(単位:百万円)



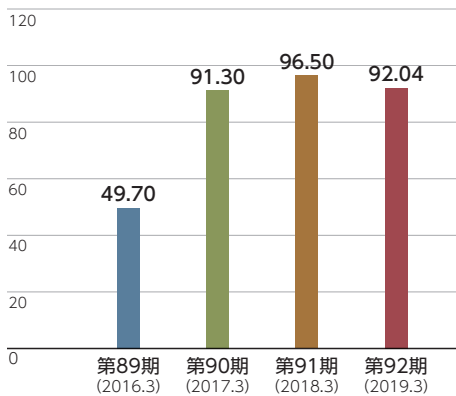
当期純利益

(単位:百万円)



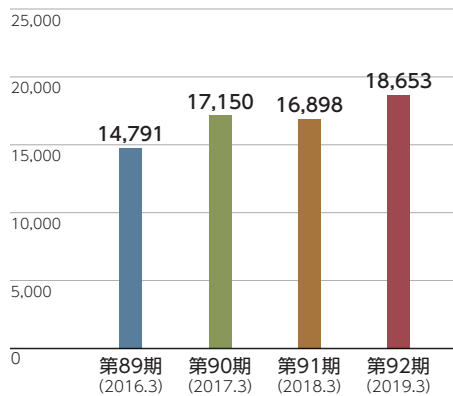
1株当たり当期純利益

(単位:円)



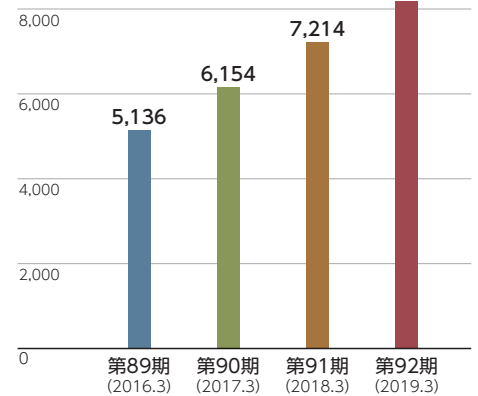
総資産

(単位:百万円)



純資産

(単位:百万円)

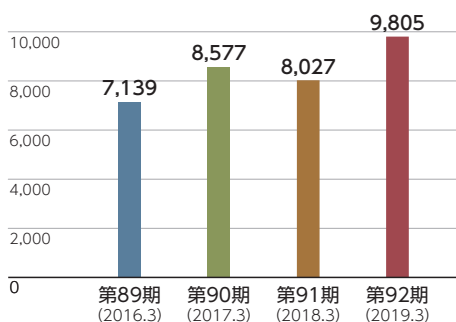


セグメント別業績の概況(地域別完成工事高/工事種別完成工事高)

Overview of Performance by Segments

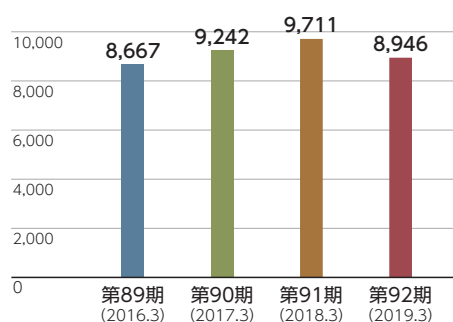
東 部

(単位:百万円)



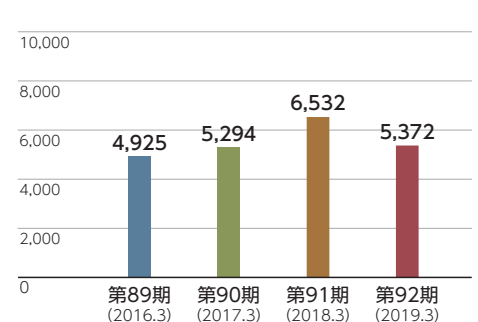
中 部

(単位:百万円)



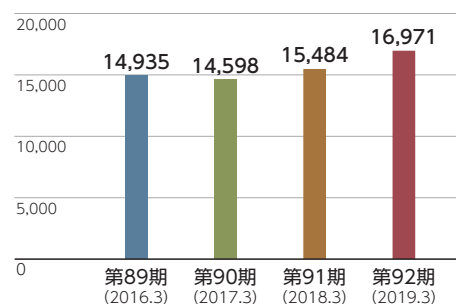
西 部

(単位:百万円)



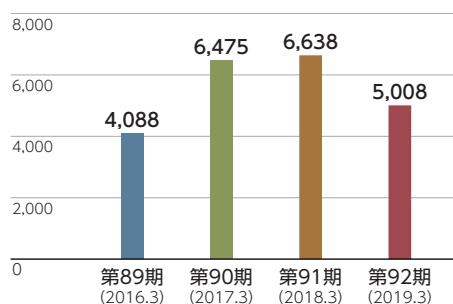
一般ビル工事

(単位:百万円)



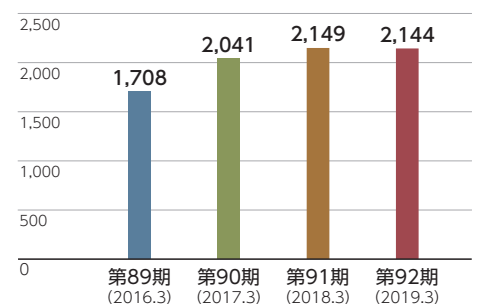
産業施設工事

(単位:百万円)



電気工事

(単位:百万円)



※単位未満を切り捨てて表示しております。

当期の主な完成工事物件

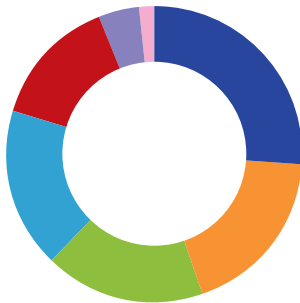
Major construction projects on this fiscal year



当期の受注概況

Order details on this fiscal year

施工種別受注概況



- 生産・研究施設.....26.3%
- 行政・民生施設.....18.5%
- 病院・厚生・福祉施設.....17.6%
- 学校・文化施設.....17.4%
- 事務所・庁舎・店舗・商業施設.....14.3%
- 宿泊施設.....4.5%
- 交通・レジャー・スポーツ施設.....1.4%

当期の主な受注工事物件

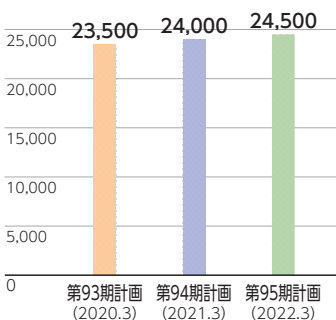
工事略称	施工場所
国立国会図書館東京本館機械設備工事	東京都千代田区
浜松食房新設等機械工事	静岡県浜松市
光が丘清掃工場建替工事	東京都練馬区
京都市民医連病院衛生設備工事	京都市京都市
町田市熱回収施設等施設整備工事	東京都町田市
晴海五丁目3街区DP棟空調衛生工事	東京都中央区
選手村チームプロセッシングセンター整備工事	東京都中央区
豊田地域医療センター改築衛生工事	愛知県豊田市
神戸貿易センター大規模改修工事	兵庫県神戸市
(仮)北須磨病院増築計画	兵庫県神戸市

中期経営計画(2019年度~2021年度)

Medium-term management plan

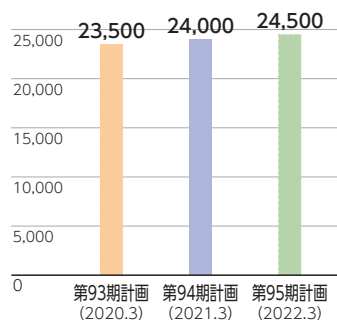
受注高

(単位:百万円)



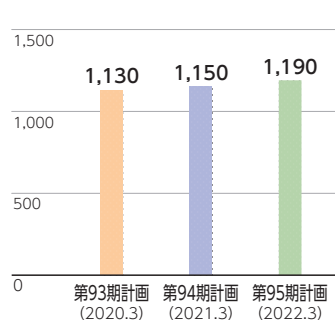
完成工事高

(単位:百万円)



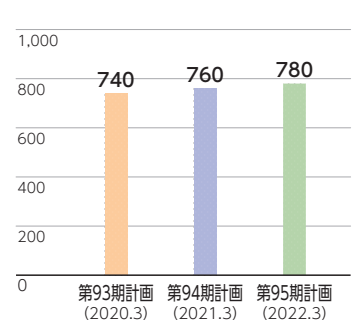
営業利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



■会社概況 (2019年4月1日現在)

会社名	川崎設備工業株式会社
英訳名	KAWASAKI SETSUBI KOGYO co., Ltd.
所在地	名古屋市中区大須一丁目6番47号
設立	昭和26年10月29日
資本金	15億8,100万円
事業種目	管工事業、電気工事業、消防施設工事業
従業員数	379名

■役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長	廣江勝志
常務取締役	川崎芳輝
常務取締役	関弘行
取締役	番清彦
取締役(非常勤)	高橋克尚
取締役(非常勤)	古川隆
常勤監査役	栗津俊郎
監査役(非常勤)	山路正雄
監査役(非常勤)	松下友輝
監査役(非常勤)	黒柳良子

■事業所 (2019年4月1日現在)

東部	東部支社、東関東支店、千葉営業所、多摩営業所、新潟営業所、東北営業所
中部	中部支社、岐阜支店、豊田支店、北陸営業所、信州営業所、各務原営業所、静岡営業所、西三河営業所、三重営業所
西部	西部支社、神戸支店、中国支店、四国営業所、明石営業所、水島営業所、九州営業所

■株式の状況 (2019年3月31日現在)

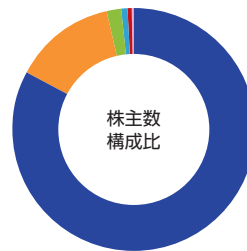
発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数	12,000,000株
株主数	690名

■大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社関電工	5,994,000	50.1
川崎設備工業取引先持株会	2,150,000	18.0
川崎設備工業従業員持株会	564,680	4.7
川崎重工業株式会社	239,800	2.0
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR:FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	175,000	1.5
MSIP CLIENT SECURITIES	101,500	0.8
株式会社大垣共立銀行	96,000	0.8
小川要治	68,000	0.6
野村産業株式会社	66,000	0.6
前地隆雄	65,000	0.5

(注) 持株比率は、自己株式(35,798株)を控除して計算しております。

■株式分布状況 (2019年3月31日現在)



個人・その他	573名	83.04%
その他国内法人	94名	13.62%
証券会社	13名	1.89%
外国人法人等	5名	0.72%
金融機関	4名	0.58%
自己名義	1名	0.15%

株主メモ

Information for Shareholders

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中に開催
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
1単元の株式数	100株
上場取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
公告掲載方法	電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 http://www.kawasaki-sk.co.jp/investor/library/
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

■配当方針の変更

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としておりましたが、今般、株主の皆様への利益還元を充実させ、株式を継続保有していただくことを目的としまして、中間配当と期末配当の年2回とする方針に変更し、2020年3月期より中間配当を実施することといたしました。

ホームページで最新情報を提供

Homepage

当社のホームページでは、会社情報、事業内容等に加え、充実したIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

トップページ



IR情報トップページ



<http://www.kawasaki-sk.co.jp/> ▶▶▶